



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1993-4 *Believe in What You do Do What You Believe in* 行動に信念を 信念は行動に
1993-4年度国際ロータリーのテーマ/ロバートR・バースR.I.会長

●本日の例会 10月15日/第342回例会

■卓 話

「小堀遠州の茶の湯」 東京新南ロータリークラブ会員
(財法) 小堀遠州顕彰会 理事長 遠州茶道宗家 小堀 宗慶 氏

●卓 話 10月8日

「公式訪問に際して」

国際ロータリー第2750地区ガバナー 紫野 巖 氏



私は今年で20年皆出席のお祝いをもらいました。入会するさい、先輩に仕事ばかりでなく奉仕という概念も入れてみたらと言われたことを思い出します。

ロータリーは、個人の奉仕を表明する場でもあります。そして、クラブとしても奉仕をしようということがあります。米山奨学金も、昨年830名余りの留学生のお世話をしました。これも、もともとは米山さんが個人でやっておられ、その志を生かそうということで始まったのです。

今年のテーマは、「行動に信念を、信念は行動に」ですが、これはバース氏がスイスから出てきたこと、またその経歴からこのようなことになったのです。ロータリーの友7月号を読むと、よくわかります。

キーワードは、信念ということにあります。信念と行動は、車の両輪ではないでしょうか。ロータリアンは、自らの行動に、まず信念をもつべきでしょう。

新南におかれても、まずたてられた目標を大切に、そのうえで各委員会の活動も大切にしたいと思っています。そして、できるだけ多くの人が活動に参加してください。

バースさんが言われたように、たんなるロータリーのメンバーなのか、ロータリアンなのか、ということを考えてほしいのです。

これからのことですが、ロータリーは、今まで東京都等に対してはあまり関ってこなかったのですが、今後は、区、市、都レベルで参加し、お手伝いすることも考えるとよいと思います。

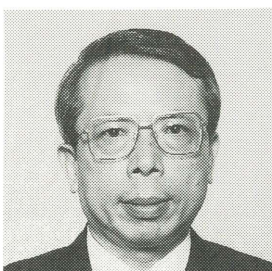
(まとめ 小原)

ニコニコBOX

順不同、敬称略
10月8日14件
¥43,237
93-94年度累計
¥595,342

柴本芳郎/紫野ガバナーご苦労さまです 吉田用親/ ガバナー公式訪問を感謝して 宮武保義/ガバナー公式訪問を感謝して 武下 朗/ガバナー訪問ごろう様です 伊部和夫/ガバナー訪問有難う存じました 加藤昌明/午前中のクラブ協議会に出られませんでした 後藤信夫/クラブ協議会出席できませんでした申しわけありませんでした 田中武/誕生祝いありがとうございます 渡部一元/お誕生日祝いありがとうございます。今日が誕生日です。河原勢自/東京都の委員会の車代をニコニコさせて頂きます。クラブ協議会御出席の皆様御苦労様でした。川鍋二郎/宮本さん先日は写真をありがとうございました。沖 宏之/メーキャップが続きまして 石坂二郎/ニコニコ担当をさせて頂きました 無名子/先日の火曜会三次会の会費端数です

●新会員ご紹介



93年10月8日ご入会

ナカムラ ヒロシ
中村 宏君

生年月日: 1938年9月12日生 (54才)
事業所名: 興銀証券株式会社
役 職: 副社長
所 在 地: 〒100 千代田区大手町1-5-1
大手町ファストスクエア
T E L: 3390-4225

職業分類: 証券業
住 所: 〒167 杉並区上荻4-21-15-901
T E L: 3370-4225
推 薦 者: 大日方 真君、芦谷 庸二郎君

新南ロータリークラブ

歴代会長 七周年のメッセージ

「クラブ創立七周年にあたって」

第2代会長 田島 一郎

ロータリーのような文化的所産では、その創始者の人格、思想、識見が大きく影響することは否定できない。

ロータリーの創始者ポール・ハリスがシカゴロータリークラブおよび全米ロータリークラブ連合会の第一線で活躍されたのは、1905年から健康を害して退かれるまでの僅か7年に過ぎなかった。しかしこの間、親睦とか奉仕とか基本的事、あるいは例会への出席一業一会員制など現在行われている主なルールが確立されたのは、創始者の先見性に負うところが極めて大きい。

スポンサークラブである東京南ロータリークラブでは、初代および第二代会長であった金森徳次郎先生の在籍期間は1950年から逝去されるまでの9年足らずであったが、先生のリベラルなロータリー観がクラブに滲透し、これがクラブの気風となって今日まで引き継がれている。

当クラブでは、その創立に先導的な役割を果たされた田辺初代会長は屢々「わがクラブの生みの親である南クラブの自主的で明るい伝統を継承しながら、それに新しい創意と活力をみなぎらせた洗練されたクラブにしたい。これを当クラブのカルチュアとして大切に育てたい」と訴えてこられた。この言葉を噛みしめながら、よき伝統をつくりたいと日々奮闘している。

創立7周年にあたり

第4代会長 佐藤 定宏

当クラブが呱呱の声を挙げて以来何時の間にか7年を経過、当初25人のメンバーで発足したものが、現在既にメンバー数が70人を超える迄に発展して来たことを顧みるにつけ、誠に感慨無量なものを覚えます。

この間我がクラブはロータリーの根本である社会に向けてのサービスを年々充実させて来られました、特にアイメート協会、泉の家への奉仕活動に力をそそぎ、意義ある奉仕を継続して来ていることは、我がクラブの誇りと申せましょう。

これ等を全員の協力で為し得たことは、クラブ内のロータリー活動に対する認識が徹底していたことの証左であり、この源泉はクラブ内の親睦が申し分なく、各メンバーが一致して社会奉仕の仕事に立ち向へたからであります。

特に昨年度より、『親睦を通しての奉仕』から『奉仕を通しての親睦』と奉仕活動に対する心構えが革まって来て、このことにメンバー各位が少しの違和感を有しない処迄クラブの意識が変化して来たことは、我がクラブはロータリーとして立派にこの7年間に成長して来たのだ、と自信を持って考へる次第です。

第8年目に足を踏み入れるに当って、より新会員を力を寄せ合って見つけ、クラブ内の親睦をより深めつつ、各々の携さわる職業が益々社会の為有用なものであらしめる為の力を寄せ合わせつつ、ロータリークラブが社会の為に為し得るサービスを充実させて行ける様、皆様の力を発揮して行けたらと、7周年を迎えるに当って想っている処であります。

創立7周年に想う

第5代会長 渡邊 治

創立7周年記念に当り、日頃感じていることを述べさせていただきます。

10月の火曜会終了後の夕食会の席上、ある若い会員の方から、「新南ロータリークラブに入会してよかったと思います。新南はいいクラブですよ」との感想を聞かされました。ベテランの先輩会員からも同じようなコメントを聞いたこともあります。私自身もそう思っております。恐らく多くの会員の方の意見も同じではないでしょうか。何故だろうと考えてみました。私なりの回答は次のとおりです。それはわれわれのクラブが、組織の面でも、活動の面でも、ほどよいバランスを保っているからではないでしょうか。例えば社会奉仕をみれば、関心の強さと活動の成果は、過去の実績が示す通りです。親睦活動をもても、飲食放談の背後に、「奉仕のための親睦」というロータリーの原点を確認し合う真面目さが窺われます。派閥の対立もなければ、老若の断層も見られません。

このようなクラブの順調な発展の最大の原因は、当然のことながら、個々の会員の努力にある訳ですが、しかし創立以来今日まで、私利私欲を離れ、クラブ発展のために適切な指導と率直なアドバイスを与えてこられた先輩ロータリアンの方々の存在も大きな一因であったことを決して忘れてはならないと思います。

クラブ今後の発展にとって大切なことは、われわれの活動がロータリーの理念から逸脱していないか、常に脚下照顧する精神を失わないことではないでしょうか。われわれが顧みて問う時、行手を照らす明るい光が、いつでも差出される新南ロータリークラブを、私は素晴らしい、幸せなクラブと思います。

新南ロータリークラブ七周年を迎えて 第6代会長 沖 宏之

創立以来あっという間に七年が過ぎました。新南ロータリークラブは初代会長田辺賢三氏を中心に南ロータリークラブの良き伝統を多分に受け継ぎ、しかも創立間もない我がクラブよりガバナーをだす事が出来ました。他に余り例のないクラブとなりました。さて顧みますと、25名のチャーターメンバーが心をつにして会員増強に力をそそぎ今日70名を擁する素晴らしいクラブになりました。

ロータリーは「親睦」と「友愛」「奉仕」に尽きる団体です。勿論それぞれの欠点もあると思いますが、会員同志がもっとよくお互いの気持ちを話し合っていく事が、すべての難題にも自ら解決して行ける事と思います。特にロータリアンになられた皆様方にはそれぞれの立派な理念を持っておられますから、その理念が一つの大きな輪になってロータリーの規律の基に楽しい人生が送れる場を作りたいと常日頃から考えております。私自身新南ロータリークラブは素晴らしいクラブだと思っています。今後益々新南ロータリークラブの発展と会員一同の健康をお祈り申し上げます。

“クラブ独自のキャラクターを育てよう”

第7代会長 柴本 芳郎

私は7代目の会長をつとめさせて頂いたが就任にあたりクラブ活動計画書に次のようなメッセージを述べさせてもらっている。

“当クラブも創立7周年を迎えることになった7年という体制も漸く整い一人立ちして行動出来るクラブに成長してきたということが出来よう。従って本年度のクラブ運営のモットーを（自然体で生き活きたクラブ活動）ということにした。”

従って私から創立7周年を迎えるクラブに贈るメッセージとしては

“新南ロータリークラブとしての一人立ちした独自のキャラクターを一層伸ばして、のびのび生き活きと活動してほしい”ということになる。

私自身母体である東京南ロータリークラブの詳しいことはわからぬが、その自由闊達な気風が南クラブの伝統的なキャラクターの一つと聞いている。その良い点を当クラブがうまくとり入れ諸先輩のご努力ご指導もあって自由闊達生き活きとした当クラブのキャラクターが育ってきていることは本当に喜ばしいことだと思う。今後とも当クラブが情性に流されることなく常にチャレンジ精神で生き活きと成長してゆくことを切望する次第である。

歴代会長・幹事並びに期末在籍会員数

	年 度	会 長	幹 事	期末在籍 会 員 数
1	'86～'87年度	田 辺 賢 三	川 鍋 達 朗	36名
2	'87～'88年度	田 島 一 郎	川 鍋 達 朗	45名
3	'88～'89年度	村 川 優	保 科 正	50名
4	'89～'90年度	佐 藤 定 宏	馬 場 一 廣	53名
5	'90～'91年度	渡 邊 治	宮 本 正 祥	61名
6	'91～'92年度	沖 宏 之	青 野 信 次	63名
7	'92～'93年度	柴 本 芳 郎	入 沢 頼 二	70名
8	'93～'94年度	斉 藤 茂 之	吉 田 用 親	

●お知らせ

国際ロータリー会長指名委員会の報告

1995-96年度国際ロータリー会長指名委員会は、RI細則に従って、その職務を遂行し、ここに1995-96年度国際ロータリー会長として、

米国フロリダ州クリアウォーター・ロータリークラブの

ハーバード G. ブラウン氏

を、満場一致で指名したことを報告いたします。(1993年9月13日)

●先週報告

10月8日/第341回例会

■公式訪問

国際ロータリー第2750地区ガバナー 紫野 巖 氏
地区副幹事 小菅 康正 氏
千代田分区代理 太田 敏治 氏

■会長報告 ●本日早朝より、紫野ガバナー、小菅地区副幹事、太田千代田分区代理をお迎えして、「懇談会」(9:30~10:30)、引続き「第3回クラブ協議会」(10:30~12:10)を開催することができました。

■幹事報告 ●7月の例会で、国連麻薬乱用撲滅の10年(1991~1990年)支援事業「ダメ。ゼッタイ。」普及運動へ募金をお願いし26,500円集まり全額、国連支援募金事務局へ寄付いたしました。それに対して、同事務局よりお礼状をいただきましたのでご披露します。

■親睦活動委員会 ●新会員歓迎会開催のお知らせ(宮本委員長)

本年度第1回新会員歓迎会を、来る11月2日(火)火曜会の後で下記の通り開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

(時、会場) 93年11月2日(火)

火 曜 会/17:30~ 東京全日空ホテル37F

スカイバー・アストラル

新会員歓迎会/19:00~ 東京全日空ホテル3F 中華料理 花梨

(会費) 火曜会/2,500円 新会員歓迎会/13,000円

※ ご都合を93年10月29日(金)までに事務局へお知らせ願います。

■慶事披露 お誕生日/渡部 一元君(10月8日) 廣瀬 哲久君(10月9日)

田中 武君(10月11日) 吉岡 琢磨君(10月13日)

100%出席/廣瀬 哲久君(1年)

■出席報告 会員72名中/出席49名/欠席23名/(内出席免除者1名)

10月1日修正出席率90%

ビジター(地方1名・都内3名・敬称略) 鈴木 信(那覇)/伊藤 哲郎

(東京世田谷南)/尾関 武男(東京中央)/H. Schmidt(東京南)

ゲスト李 榮深さん(米山奨学生)

●10月定例理事会 議事録

日時 93年10月1日(金)

例会後

13:40~15:45

場所 東京全日空ホテル

1階 孔雀の間

出席者 斎藤、廣江、
馬場、河原、
宮本、田中、
宮武、渡部、
吉田(敬称略)

決議事項

1. 次年度(94~95年度)理事候補者に、次の7名を指名することを承認。
1) 青野信次君 2) 馬場一廣君 3) 岩瀬秀郎君 4) 宮澤博君 5) 二宮利泰君
6) 関 征春君 7) 山川政樹君
2. 退会希望の件/黒川 剛君(職業分類/国際協力事業)
転職により同君の退会を93年10月31日付けで承認。
3. 出席規定免除適用の件/田辺 賢三君
クラブ定款第7条第3節(b)(シニア・アクティブ会員の場合)により、93年7月の例会から同君の出席規定免除を適用することを承認。
4. ガバナー公式訪問・第3回クラブ協議会次第の件
社会奉仕活動はチャリティ・コンサート関係とし、国際奉仕活動は各奨学生関係とすることを承認。なお、国際奉仕活動次第は幹事に一任。
5. 各委員会活動計画の承認。
① クラブ奉仕委員会/プログラム委員会・11月~12月卓話予定
② 職業奉仕委員会/職業奉仕フォーラム(10/29)について
③ 社会奉仕委員会/「Quarterly Report」発行について

報告事項

1. 幹事報告/IM登録者24名
2. 会計報告

●次週予告

10月22日/第343回例会

■ 卓話予定

「若さを保つ食生活」

日本老化制御研究所 所長 越智 宏倫 氏

東京新南ロータリークラブ

会長: 斎藤茂之 副会長: 廣江 勲 幹事: 吉田用親

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号

TEL. 03-3505-5976 FAX. 03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL. 03-3505-1111

〈会報委員〉

後藤信夫、相澤成憲、加藤昌明、
河原勢自、川鍋二郎、小原 健、
横山秀明、関 征春、山下忠治、
宮澤 博

●印刷/豊圓堂印刷(株)